

面接試験対支法研修

■受講対象者

- 面接技法を習得したい職員

■研修のねらい

- 近年の採用試験では、面接試験がますます重視されるようになり、試験結果への影響の大きさという点でも重みを増している。そのため、面接を実施される方の果たすべき役割も以前に比べ、より重要なものになっている。
面接者として、面接技法の基礎知識、質問の仕方、評価の仕方・留意点など基本事項を習得する。

■講師紹介

(公財) 日本人事試験研究センター 講師

- 本協議会での研修実績
面接試験技法研修 (H28～)



■参加者の声

- 面接官として着眼点を教えていただいたので、受験者への質問も含み業務に活かす事が出来ます。
- 面接が重要であることが理解できたと同時に、責任があることが分かりました。
- 採用試験の面接は初めて経験することで、質問もさることながら、受験者の回答に対して、どのように評価するのが最大の疑問点でしたが、少しポイントが掴めた気がします。

■カリキュラム

9:30 9:45 10:00

12:00 13:00

16:00

受付	オリエンテーション	面接の基礎知識 質問の技法	昼食	評価の技法 実習：模擬面接
----	-----------	------------------	----	------------------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページでご確認ください。

【日程】 平成30年 7月31日(火)

【定員】 36人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

【申込期限】 平成30年 7月13日(金)